

【参考】

ツイッターによる情報発信

(https://twitter.com/jaea_japan)

幌延深地層研究センターでは、350m調査坑道の試験坑道5において、原子力環境整備促進・資金管理センターと共同で緩衝材流出試験を実施しています。粘土でできている緩衝材ブロックを地下水が流れている試験孔内に設置し、今後、地下水の排水量と緩衝材の流出量を計測します。

https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/status/cyou_saka/cyousakenkyu_0211.html#1120



(令和2年11月20日)

#幌延深地層研究センター では、地下水の流れが非常に遅い領域を調査・評価する技術の高度化の一環として、10月に実施した #反射法地震探査 に引き続き、地下深部における #化石海水 の拡がりを推定するための #電磁探査 を実施しました。

https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/status/cyou_saka/cyousakenkyu_0211.html#1127_2



(令和2年12月1日)